



冬の彩コンサート

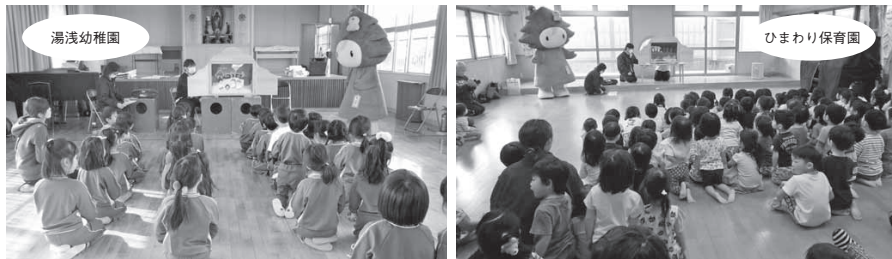
1月20日(日)役場なぎホールにおいて、コンサートが行われました。本格的なオペラ曲や聴き馴染みのある曲を混声合唱が織りなすハーモニーに登場した皆様は酔いしれました。

キノピー教室を開催

1月17日(木)ひまわり保育園・湯浅幼稚園においてキノピー教室が開催されました。

これは、子どもたちに山の大切さや森林の役割を伝えるため毎年行われています。

園児たちは森林の役割についての紙芝居を鑑賞した後、紀の国森づくり大使のキノピーと一緒に楽しく遊びました。



田村小学校学習発表会が開催されました

2月8日(金)田体育館にて田村小学校学習発表会が開催されました。コーラスグループ「アディーラ」との合唱や、劇、学習発表など、児童の皆さんは、生き生きとした表情で取り組んでいました。



Hは(hinanzo 避難所) Uは(unej 運営) Gは(game ゲーム)の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。避難者をやさしく受け入れる避難所のイメージと重ねたネーミングです。

「避難所運営リーダー養成講座」を開催しました

大規模災害の避難所生活を想定して「避難所運営リーダー」を養成することを目的に、避難所運営の柱となる自主防災組織の役員と区長とともに町職員が加わりHUG(避難所運営ゲーム)を通じて、災害時の避難所の疑似体験をして、ゲーム感覚で避難所運営について学びました。

「災害廃棄物等の処理に関する基本協定」の調印式を広川町と合同で行いました

近い将来、高い確率で発生するといわれている南海トラフ巨大地震とその津波や、近年頻発する猛烈な豪雨、台風等の大規模災害では、広域的で大きな被害が想定されます。まちを襲った災害によって大量のごみ(災害廃棄物)が山積みになって残され、一日も早い生活再建を目指す町民にとって、大きな妨げとなります。

こうした処理が困難な災害廃棄物などを迅速かつ円滑に処分するため、2月15日(金)、有田衛生施設事務組合において、湯浅町と大栄環境ホールディングス株式会社による「災害廃棄物等の処理に関する基本協定」の調印式を執り行いました。同社は、近畿・中部圏を中心に国内有数

の廃棄物処理・リサイクル事業を展開しており、昨年の西日本豪雨や台風21号をはじめ、災害廃棄物の処理の実績も十分ある事業者です。

▶合同調印式の様子
右から広川町 西岡町長
大栄環境 大仲取締役
上山町長



地域安全功労者表彰を受けられました

2月5日(火)湯浅警察において有田地区地域安全協議会より長年、湯浅支部で地域の安心・安全のため活動が続けてこられた2名の方が受賞されました。

右から武内市子さん▶
中副町長
新田鈴子さん

